

平成 3 1 年度自己評価の結果について

社会福祉法人秀峰会
つくし保育園 東戸塚

1. 令和 2 年度の目標

- ①地域子育て支援・交流の強化。
- ②保育士一人ひとりが身の回りの自然現象に興味を持ち知識の幅を広げることで、子どもの情緒面の成長を育んでいく。
- ③開園9年目となり、構築された園の土台をもとに新しい事へも積極的に挑戦し、進化をしていく。

2. 自己評価の集計結果

つくし保育園東戸塚における自己評価の結果をご報告致します。
今後の保育の質の向上に努めて参ります。

分野	回答	イ	ロ	ハ	計	
		よく出来ている	ほぼ出来ている	努力が必要		
1.	保育の理念・保育観	56.1%	34.4%	9.5%	100.0%	
2.	1) 保育計画・指導計画	56.1%	33.3%	10.6%	100.0%	
	2) 乳児保育	58.2%	35.2%	6.6%	100.0%	
	3) 3歳未満児保育 (1・2歳児保育)	50.6%	42.8%	6.6%	100.0%	
	4) 3歳以上児保育	ア. 基礎的事項	50.9%	45.4%	3.7%	100.0%
		イ. 健康	44.4%	44.4%	11.2%	100.0%
		ウ. 人間関係	44.4%	43.5%	12.1%	100.0%
		エ. 環境	40.6%	37.5%	21.9%	100.0%
		オ. 言葉	43.2%	48.5%	8.3%	100.0%
		カ. 表現	30.8%	51.7%	17.5%	100.0%
		キ. 特別な配慮や支援を必要とする子ども(障害児)の保育	30.4%	41.9%	27.7%	100.0%
ク. 行事	40.0%	53.3%	6.7%	100.0%		
7) 延長保育・一時保育	36.0%	44.0%	20.0%	100.0%		
3.	保健活動・安全管理	39.0%	44.5%	16.5%	100.0%	
4.	保護者・地域社会・関係機関との連携	48.1%	30.5%	21.4%	100.0%	
5.	地域の子育て支援	31.2%	46.8%	22.0%	100.0%	
6.	保育園の職務・役割分担	47.8%	42.8%	9.4%	100.0%	
7.	保育士としての資質向上 (研修・研究活動)	8.3%	33.3%	58.4%	100.0%	

3. 平成 3 1 年度の課題

- ①一人ひとりが研修に参加しスキルアップを図り、園全体の質の向上へ繋げていくことはできたが、研修の数に偏りが出てしまった。
- ②地域子育て支援・交流の強化では、計画に沿って行う事は出来たが、アピール不足だった事もあり育児講座への参加は少なかった。